



# かせ ささ風

がっこうつうしん  
学校通信 No.6 (第1271号)  
久留米市立篠山小学校  
れいわ ねん がつよっか げつ  
令和4年7月4日 (月)  
ぶんせき こうちょう ならはしえつこ  
文責：校長 植橋 関子  
じつげん

さざやましよう よんせいがん きよ こころ つよ からだ かんが あたま  
篠山小の四誓願「清い心・強い体・考える頭・みんなのために」の実現をめざします

ことし じぶん こうどう こうどう  
今年のスローガン「自分から考動！みんなと考動！」

## 梅雨が明け、暑い夏がやってきました！

かんそくしじょうさいそく つゆ あ おも れんじつ ど こ もうしよび つづ  
観測史上最速で梅雨が明けたと思ったら、連日35度を超える猛暑日が続いています。  
ねっちゅうしょうたいさく きんきゅう で やす じかん そと で じかん みじか  
熱中症対策として、緊急アラートが出ているときは、休み時間も外に出る時間を短く  
たいおう きょうしつ かんき  
して対応しています。教室はエアコンをつけていますが、換気をしないとすぐにCO2濃  
ど あ でんりょく じょうげん  
度が上がってしまいます。電力の上限アラートがなるため、エアコンの温度調整をし  
じょうきょう ねっちゅうしょうたいさく だいいち かんが  
なければならぬ状況です。熱中症対策を第一に考え、マスクをはずすようにして  
かんせん ほう しんばい こ  
いますが、コロナウイルス感染の方が心配とはずさない子どもたちもいます。水着に着替  
えてもマスクをしていたので、はずすように声をかけています。とうげこう  
登下校は、はずすことを  
ぜんこうちょうかい はな すいみんじかん じゅうぶん あさ はん た どうこう  
全校朝会で話しています。睡眠時間を十分にとり、朝ご飯をしっかりと食べて登校させ  
さいきん じ ぶん ある どうこう ひと ふえ じ ぶん  
てください。最近8時30分すぎてもゆっくり歩いて登校する人が増えています。8時20分  
あそ せき つ ふん どりょく はじ ちこく よゆう  
には遊びをやめて席に着き25分には読書タイムを始めています。遅刻をしないように余裕  
あさおく だ ねが  
をもって朝送り出していただくようお願いいたします。

## 3年ぶりのプールを楽しんでいます！



プール掃除を頑張る6年生

がっ にち あつ なか ねんせい  
6月27日、暑い中6年生と  
せんせいかた そうじ  
先生方でプール掃除をしま  
した。30日からはコロナ対策

じょうげん がくしゅう はじ ねんせい  
で2クラスを上限にプールでの学習を始めました。1年生  
ねんせい ささやましようがっこう はじ よろこ  
～3年生は篠山小学校のプールは初めてです。喜んで  
みずぎ きが ひさ じょうきゅうせい しょう みず はい れんしゅう  
水着に着替えていました。久しぶりですので、上級生も小プールから水に入る練習を  
こうたい みず はい がくしゅうじかん ま かん  
しています。2クラスで交代しながら水に入るので、学習時間があつという間に感じま  
あんぜん き つ がくしゅう たの おも  
す。安全に気を付けてプールでの学習を楽しんでほしいと思います。



交代で水に入って学習  
パディの様子を見守ります

## 救急救命について学びました



心肺蘇生をする5年生

くる め だいがくびょういん こうどきゅうめいきゅうきゅう おおつかせんせい  
久留米大学病院高度救命救急センターの大塚先生を  
ちゅうしん かんごし きゅうきゅうたい かた めい らいこう  
中心に看護師さんや救急隊の方など13名に来校してい  
ねんせい きゅうきゅうきゅうめい しんばいそせい まな  
ただき、5年生は救急救命(心肺蘇生)について学びま  
した。たお ひと いのち すく すばやく こうどう  
倒れた人の命を救うには、素早く行動することや、  
きゅうきゅうしゃ どうちやく しんばいそせい つづ たいせつ  
救急車が到着するまで心肺蘇生を続けることが大切だ  
とわかったようでした。こんご しなひ ぜんしょうがっこう ねんせい  
今後は市内の全小学校で5年生が  
ごご しょくいん しどう きゅうきゅうきゅうめい こうしゅう う  
学ぶ計画だということです。午後は職員もプール指導にむけて救急救命の講習を受  
こうしゅう やく た きかい いちばん まん いち そな うご  
けています。講習が役に立つ機会がないことが一番ですが、方が一に備えて動けるよう  
おも  
にしておきたいと思ひます。

# しん もんだいかいけつ ちから 真の問題解決の力をつけるために！



友達と学びあう2年生



よりよい考えを作る6年生



授業研究をしている先生方

篠山小学校の今年の重点目標は「自ら考え、動き、真の問題解決の力をつけた子ども」を育てることです。指示されたことだけ、教えられたことだけを行うのではなく、自分で考え主体的に学びながら問題を解決していく力をつけることを目指しています。大学や高校入試の問題も大きく変わってきて、一つだけの答えを選択するのではなく多面的に考えて根拠をもって答える問題になってきています。生活体験や既習学習から「こうかな？」と考え正しいかどうか友達と一緒に解決していく授業を目指して授業作りをしています。6月には2年生の算数、6年生の理科の授業を公開してもらいました。子どもたちは課題を解決するために考えを出し合い、しっかり学んでいました。問題解決の力が育ってきていることをうれしく思います。日常の授業でも7つのステップを基本に全学年が自分でめあてをつくり、解決方法を考える学習をすすめるようにしています。昔ながらの教え込みの授業では、聞いたときは理解しても、自分自身の力になっていないことが課題でした。この課題を解決できる授業になっていくように先生方も授業作りを頑張っています。1年生と同じように6年生が一文字ずつ漢字を学ぶのではなく、学年に応じた学習方法を考えて実践しています。毎日機械的に書く漢字の宿題も変えていこうと家庭学習の出し方も工夫することにしています。子どもたちが自分から学ぶ力を伸ばすために先生たちも考え解決策を話し合っています。学ぶことが楽しいと思えるような授業を工夫していきます。

## だいいつかいちいきがっこうきょうぎかい おこな 第一回地域学校協議会を行いました。

地域学校協議会とは久留米市小中学校管理規則の規定に基づいて、地域に信頼される学校づくりが行われるように学校の様子を調査、審議し提言を行う協議会です。本年度も10名の委員さんを選出して協議会を行っていきます。



メンバー名 非公開

6月10日に第一回の協議会を行い、子どもたちの学習の様子を見ていただき、学校の説明について意見をいただきました。「授業でChromebookを使う様子を見て、感心する反面、健康被害はないのか。紙と鉛筆でやっていくことの良さも残してほしい」「地域パトロールをしていて、子どもたちの方から挨拶をする姿が増えてうれしい」など意見や感想を出してもらいました。学校と地域が一体となって子どもたちを育てていけるようにしていきたいと思えます。